



「コミュニティユニオン東京」ニュース N0160号 2023年6月28日
 170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館 1F
 TEL 03-3946-9277 FAX 03-5395-3242 E-mail staff@cutokyo.jp
<http://www.cutokyo.jp> 「こみゅーと」ラテン語「流れを変える」
 「こみゅーと」バックナンバーをホームページで読めます

1,800人CU東京へ船出 第15回定期大会 活発に討論

書記長に白滝誠さん選出



目標とした1,700人を達成して迎えたCU東京第15回定期大会は、6月24日、けんせつプラザ東京に執行部・代議員など60人が参加、活発な論議を行い、次期大会には1,800人組織を実現する決意を固め合いました。

大会議事は、議長にこうとう支部の手塚さん、文京支部小川さんを選出。冒頭、佐藤委員長は故平山元副委員長などへの黙とう、そして高木書記長が病気休養という中での開催であること、全都の仲間の奮闘で100人の実増ができたこと。労働相談待ちでない拡大にも挑戦し、1,800人、3,000人組織づくりを握って離さず、と呼びかけました。

また、来賓には東京地評から白滝副議長、全労連の竹下事務局次長、東京土建の唐澤常任中



執、とや英津子日本共産党都議の4人より激励挨拶を受けました。

川村書記次長、田辺副委員長の議案・会計報告を受けた討論では10人が発言しました。文京支部で不当に雇い止めされ裁判を闘うMさんが、勝利判決へ向けた支援を訴えました。本部争議



対策委員会の支援に対する感謝の言葉(足立)、若者が最賃引上げへ「ボトムアップ中野」を結成して300通アンケートに挑戦中(中野)、トラック運輸で働くTさんから、平均睡眠3時間の過酷な就労に異議申し立てした事で、つるし上げを受けCUに相談、労災認定も勝ち取った事やブラック企業をなくそうと呼びかけました。

スト権も全員の賛成で確立し、満場の拍手で議案すべてを決定しました。そして佐藤委員長(再)、唐澤・高畠・寺川・松井副委員長(再)、白滝書記長(新)、宮本書記次長(変更)、他執行部を選出、明日からのお互いの奮闘を確認し、がんばろうを唱和し閉会しました。

《支部大会開かれる》 若い人たちの心に届くよう 工夫したい 中野支部

5月28日(日)中野支部第7回定期大会を開きました。はじめにCU東京副委員長の高畠さんの講演「最近の日本の労働運動の実情」、23春闘の成果や現在すすめられている働き方改革の問題などを学習しました。



中村文康委員長が「中野支部は19人でスタートし6年間に40人になった。来年の大会を50人で迎えよう」とあいさつ。毎月の宣伝活動、労働相談、組合の拡大強化などの報告と運動方針案が示され、討議しました。

宣伝では労働組合や運動を知らない若い人

たちの心に届くよう工夫したい。若者向けの楽しい企画を。最賃1500円ネットワークが発足、最賃引き上げて働く人の底上げにつなげたい。労働相談は困難なものが増えている。相談活動の強化が必要。など、積極的な発言が続きました。また、教育現場から学校の先生不足の深刻な実情と30人学級の切実な要求の発言がありました。

大会議案は満場一致で採択され、新役員が選出されました。6月10日(土)午後、中野駅前CU東京と中野支部共同の宣伝活動を行いました。だれでも1また、教育現場から学校の先生不足の深刻な実情と30人学級の切実な要求の発言がありました。

大会議案は満場一致で採択され、新役員が選出されました。

- 委員長 中村文康
- 副委員長 山口君彦
石井富郎
- 書記長 菊池恒美
- 書記次長 板垣寿一
牧野大志
- 執行委員 中村裕次
中村健一
今福郁
- 会計監査 菊池亮

(中野 菊池恒美)

第5回大会開催される！ 次期大会までに60名を目標に 豊島支部

CU豊島支部第5回定期大会は、5月27日午後、豊島区東部区民事務所第1集会室で委任状も含めて、29名の参加で行われました。



大会ではCU東京の高畠副委員長から、「CU東京の過去・現在・未来」と称しての講演があり、この中で「派遣や非正規の労働者が激増する中で、

企業ごと、職場ごとの労働組合でなく、一人一人が加入できる組合、地域に根差した組合としてCU東京」は生まれた。「CU東京運動がめざすものは、個人の尊厳を大切にする新しい労働運動である」こと、そしてこの10年で1700名に増えてきた教訓を発展させ、5000名の組織に発展させることが求められており、今こそ、CU運動の出番であることが強調されました。

その後、この間1年間で9名拡大し、45名まで到達し目標であった50名まであと一步というところまで来たが、死亡や脱退などで40名にとどまっている。

この間の増えた組合員の多くは相談活動で加入しており、前年は協力組合員が多数であったが、この1年は一般組合員が多数であったと報告され、「次期大会までに60人をめざす」ことをふくむ活動方針を全員の拍手で確認し、新役員を選出後、団結ガンバローで終わりました。

大会で確認された新役員

- 執行委員長 作田 信義 (再)
- 副執行委員長 土多 松雄 (再)
- 書記長 須永 勇 (再)
- 書記次長 欠員
- 会計 熊谷 雅敏 (再)
- 執行委員 平塚 雅敏 (再)
- 〃 松崎 由美子 (再)
- 〃 吉田 君江 (再)
- 〃 滝沢 敬二 (再)
- 会計監事 市川 康世 (再)
- CU東京本部執行委員 松崎 由美子 (再)
(豊島 須永勇)

第12回大会開催される！ 労働者を救う力がある 渋谷支部

CU渋谷は6月18日、第12回定期大会を笹塚区民会館で開催し、役員含めて17人が参加しました。最初に伊藤栄江委員長が「支部自力で労働相談を担える態勢ができ、争議などの解決に精力的に取り組むことができた」とあいさつ。高島素昭CU東京副委員長が来賓としてあいさつし「個人加盟ユニオンの役割がますます高まって



いる」と訴えました。

議事では田辺勝彦書記長が今年度活動報告、来年度の運動方針提案を行い、全会一致で可決承認されました。討論では「労働者の生活が苦しくなっている。組合の役割はますます重要」「CUの存在をもっと広めて組合員を増やそう」などの意見が出されました。

役員選出では、伊藤栄江委員長が退任し、新しい委員長に井上敬亮さんを選出。井上新委員長の団結ガンバローで大会を締めくくりました。

選出された新役員は以下の通り

- 執行委員長 井上敬亮 (新)
- 副執行委員長 松浦由紀子 (再)
田中広喜 (新)
- 書記長 田辺勝彦 (再)
- 特別執行委員 伊藤栄江 (新)
海崎治代 (再)
- 執行委員 荒井桂子 (再)
丹野典子 (再)
高田京子 (再)
- 会計監査 田中重一 (再)
(渋谷 田中広喜)

《宣伝行動》 最低賃金を時給1500円に 中野駅前CU東京と 中野支部共同の宣伝活動

6月10日
(土)午後、
中野駅前
CU東京と中
野支部共同
の宣伝活動
を行いました



た。だれでもひとりでも入れる労働組合のCU

を紹介し加入を呼びかけるとともに、最低賃金を時給1500円にするよう訴えました。

中野地域には大きな企業がなく、中小企業が主です。道行く人々も、労働組合未加入だったり組合を知らない人々も多いと思われます。そんな人々に「雇用の契約はきちんとしていますか?」「労働条件は守られていますか?」「有給休暇は取れていますか?」「給料や残業代はきちんと払われていますか?」などなど話しかけ、労働相談やCU加入を訴えました。

また、東京の今の最低賃金が時給1072円、これでは生活が苦しい。これを全国一律に時給1500円に引き上げ、そのための中小企業支援を行うことも訴えました。

土曜日の午後で、道行く人もゆっくりと耳を傾け、「今すぐ、最賃1500円に」の横断幕も注目されていました。CUリーフの受け取りもスムーズでした。本部から3人中野支部から6人が参加、準備した250部のCUリーフと最賃ティッシュを40分程で配布しました。

(中野支部 菊池恒美)



化厚生連労組、東京土建渋谷支部、CU渋谷などから14人が参加しました。

参加者にケーキと紅茶やコーヒーが振舞われ、和やかに会はずめられました。主催者を代表して丹野典子さんが「区労連女性センターの再建に向け、今日の会議でまず女性の役員同士が知り合い、仲良くなって繋がっていきたい」とあいさつ。会議では選択的夫婦別姓の問題、組合や職場での女性の働かされ方や地位の問題などがざっくばらんに出され、互いの意見を深めあう場となりました。

(渋谷支部 田中広喜)

第2回 「アフタヌーンティー」開催 渋谷支部



渋谷区労連女性センター準備委員会は5月27日に第2回目となる「アフタヌーンティー」を渋谷男女平等・ダイバーシティ〈アイリス〉で開催しました。このイベントは「気軽にお茶しながら女性や組合の問題を語り合おう」という趣旨で始まったもので、昨年10月に第1回目を開催。今回は区労連加盟組合の女性役員を招待する形で呼びかけ、あかつき印刷労組、日本文

CU東京第15回定期大会が終わりました。2015年7月の第7回定期大会から8年間書記長を務めた高木さんが退任し替わって東京土建出身の白滝さんが第3代書記長に選ばれました。

退任された役員はその他、伊東・田辺副委員長、川村・高木(耕)書記次長、青木・岡執行委員、塚本会計監査の7人です。これまでCU東京の役員として活動されてきたことに感謝し、改めて御礼申し上げます。

大会では10人の方が発言され、冒頭の佐藤委員長が挨拶された「労働相談に頼らない組合員拡大」との問題提起を受けて、「学習を強め、組合員の組合活動参加」で3000人の組織めざして奮闘しよう、という決意を固めました。

ひとりぼっちの仲間には旺盛に働きかけ、CU東京が東京と関東近県の個人加盟組合の中心組織として発展するよう気持ちを新たに頑張らしましょう。